

シラバス作成ガイド・2019

シラバスは、授業科目を履修しようとする学生に以下の事項について、できるだけ具体的かつ平易な文章で作成し、学生が身に付く知識・技術などをイメージし、授業を受けるための基本となるものです。

(1) 基本情報

- 適用年度
- 対象学年
- 開講学期
- 科目区分
- 単位数
- 科目名
- 担当者名

(2) 講義概要

●授業の目的<ゴール>

例) 美容師国家試験の合格

●授業の目標<ゴールまでの指標>

その授業を通じて、学生が習得することが期待される知識・技術を記入してください。

例) 美容師国家試験・筆記試験の出題分野(関係法規・制度)を理解します。

美容師国家試験・実技試験に対応できる技術を体得します。

●評価方法

平常点、小テスト、試験、レポート、実技審査、提出物などの評価項目とそれぞれの項目が成績評価に占める配分を%で記入してください。

●授業の形態

例) 講義、実習、演習、デモンストレーション、課題作成、インターンシップなど

●授業の計画・内容

定められた授業回数ごとの授業内容の概要を記入してください。

●教員の実務経験 (2020年4月からのシラバスから記載事項に追加となります)

「どのような実務経験を持つもつ教員等が、その実務経験を活かして、どのような教育を行うのか」を学生が理解しやすいように記載してください。

経歴などを詳細に記載する必要はありません。

●他科目との関連性

選択科目については、学生のニーズと、授業内容のミスマッチを防ぐために、学生が授業の講義概要を理解(イメージ)しやすくするために、その選択科目で取り扱う主なトピックに関わるキーワード等を授業の内容に入れてください。

シラバスは、在学生・保護者・受験生・高等学校の教員等への公開が前提となっているため、在学生・保護者・受験生・高等学校の教員等から見て理解しやすい内容となっている必要があります。

以上